



2023年度せっけん学習会 主催:グリーンコープ共同体組織委員会 開催日:2023年3月15日(オンライン開催) 参加人数:198人

いのち 生命と環境を守るためにせっけんを使おう

各生協を代表して3つの生協から取り組みの報告がありました

家庭にあるプラスチックを天然素材に

いのちとくらしの委員会では、マイクロプラスチックを排出しない天然素材のヘチマワシを愛用しています。中道支部では、家庭にあるプラスチックのものを天然素材のものに変えようと呼びかける冊子を作成、配布しました。



せっけんの良さを動画でアピール

学習会やキープ&ショップでの取り組みで汚れ落ち実験やクレンザー作りなどを行い、せっけんをアピールしました。昨年10月に開催した「そしきまつり」では、組織委員会メンバーのせっけんライフを動画にして紹介し、参加者にとっても好評でした。



全組合員にモニターを募りました

「替替せっけんシャンプー・替替リンス」の利用普及に力を入れました。チラシを全組合員に配布したり、アピール動画を作成し、年2回のシャボン玉月間に県内すべてのキープ&ショップで上映しました。また、全組合員に募ったモニターには多数の応募があり、選ばれたモニターからは、今後も使いたいという感想が多く寄せられました。



『グリーンコープでんきをすすめるわけ』

グリーンコープは、生命と原発は共存できないと考え、1986年のチェルノブイリ原発事故からずっと原発のない社会の実現を願って運動を続けています。

2011年の東京電力福島第一原発事故を受けて、自分たちが使う電気は自分たちで作りだしていこうと、一般社団法人グリーンコープでんきが設立され、2013年から各地に自然エネルギーによる発電所を建設しています。2016年から電気共同購入事業に取り組み、2019年には原発フリーを実現しました。

「電気の選び方が未来を変える」「安心・安全な食べものを選ぶように、電気も選びたい」「安さだけを追求するのではなく、脱原発の思いが込められた電気を選びたい」。そんな思いから私たちはグリーンコープでんきをすすめています。

さあ、あなたも、グリーンコープでんきに切り替えて、原発の電気を使いたくないと意思表示しませんか。

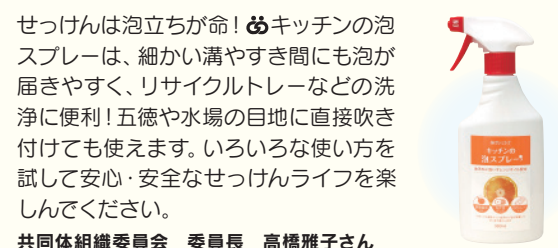
※原発フリー…原発依存しない
グリーンコープ共同体組織委員会

2023年度 シャボン玉月間がスタートします

期間中は、グリーンコープのせっけん類を充実したラインナップで企画します。お買い得な商品もあるので、せっけんライフを始めるチャンス!

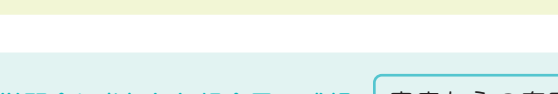
キッチンの泡スプレーが新登場!

さわやかな香りで油污れに強い天然のオレンジオイル配合。手肌にも環境にもやさしい洗浄剤です。(15号では替替用も登場!)



液体ハミガキが新登場!

カタログGREEN11号では、グリーンコープやまぐち生協が開発した**薬用みんなの液体ハミガキ**(ソフトミント)が新登場しました。配合成分にこだわった刺激の少ない液体ハミガキです!



PRTR制度(環境汚染物質排出移動登録制度)人の健康や生態系に有害な恐れのある化学物質が、どこから、どれだけ排出されているかを知ることができている。国が化学物質の排出・移動に関する情報を毎年集計し、公表している。

家庭用品品質表示法での表示名規定

区分	界面活性剤の系名を示す用語	界面活性剤の種類を示す用語
陰イオン系界面活性剤	脂肪系(陰イオン)	純石けん分(脂肪酸ナトリウム) 純石けん分(脂肪酸カリウム) アルファスルホ脂肪酸エステルナトリウム
	高級アルキルベンゼン系	高級アルキルベンゼン硫酸エステルナトリウム
	高級アルコール系(陰イオン)	アルキル硫酸エステルナトリウム アルキルエーテル硫酸エステルナトリウム
	アルファオレフィン系	アルファオレフィン硫酸エステルナトリウム
非イオン系界面活性剤	アルコール系	アルキル硫酸エステルナトリウム じよ糖脂肪酸エステルソルビタン脂肪酸エステル ポリオキシエチレンソルビタン脂肪酸エステル 脂肪族アルカノールアミド
	高級アルコール系(非イオン)	ポリオキシエチレンアルキルエーテル
両性イオン系界面活性剤	アミノ酸系	ポリオキシエチレンアルキルアミノ酸エステル
	ベタイン系	アルキルベタイン
陽イオン系界面活性剤	アミンオキシド系	アルキルアミンオキシド
	第四級アモニウム塩系	アルキルトリメチルアモニウム塩 ジアルキルジメチルアモニウム塩

※赤字がPRTR制度の対象物質

所轄省庁と表示法規が異なる

法規(省庁)	対象分野	表示内容
家庭用品品質表示法(消費者庁)	洗濯用洗剤 台所用洗剤	洗剤成分の表記規定あり
医薬品医療機器等法(厚生労働省)	石けん、ハミガキ、シャンプー、リンス、スキンケア用品	全成分を表示 表示のための成分名称は、日本化粧品工業連合会の「全成分表示名称委員会」が作成。
	薬用シャンプー、薬用ハミガキ、薬用化粧品、薬用石けん	

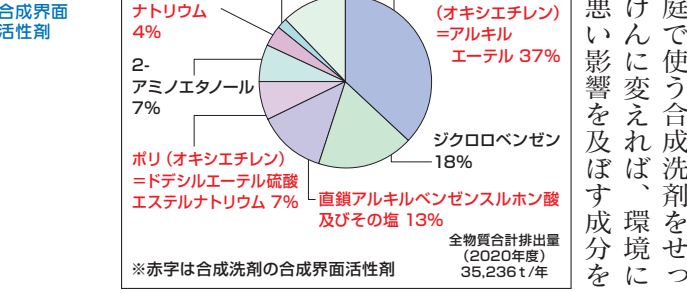
同一成分なのに別名がこんなに!

PRTR登録名	ポリオキシエチレンドデシルエーテル硫酸ナトリウム(AES)
医薬部外品	ポリオキシエチレンラウリルエーテル硫酸塩
化粧品	ラウレス硫酸Na
化粧品	ハリス硫酸Na
洗濯用洗剤	アルキルエーテル硫酸エステルナトリウム
一般名	ポリオキシエチレンアルキルエーテル硫酸ナトリウム

せっけんの良さは、古代ローマ時代に、焼いた肉の脂と薪の灰が混じりできたもので汚れを落とすことから始まったと言われ、その安全性は歴史が証明してきます。天然の成分でできていて、環境中で微生物によって分解されやすく、水生生物への影響も少ないと言えます。また、皮膚湿疹やアトピー、皮膚炎などの健康被害も少ないなど、人にもやさしい洗浄剤です。

合成洗剤は、第一次世界大戦中のドイツで石油成分から作られ、以来大量に普及するようになり、第二次世界大戦後に日本でも量産されるようになった。合成洗剤の洗浄成分である界面活性剤による湿疹やかぶれが問題となり、アトピー性皮膚炎など、人にもやさしい洗浄剤です。

PRTR対象物質 家庭からの排出量内訳



PRTR制度の対象物質は、PRTR制度の対象物質のうち家庭からの排出量は3万5千トンのうち、ポリ(オキシエチレン)アルキルエーテル硫酸エステルナトリウムが最も多く、全体の約37%を占めています。また、シクロロベンゼンも18%と排出量が多い物質です。

PRTR制度の対象物質は、PRTR制度の対象物質のうち家庭からの排出量は3万5千トンのうち、ポリ(オキシエチレン)アルキルエーテル硫酸エステルナトリウムが最も多く、全体の約37%を占めています。また、シクロロベンゼンも18%と排出量が多い物質です。

講師



中地 重晴さん
熊本学園大学 水質学研究室長
NPO法人 有害化学物質削減ネットワーク 理事長
研究、活動分野は重金属汚染や環境ホルモンの水質調査から、放射能汚染、アスベスト、ダイオキシン、PRTR制度、水銀条約など多方面にわたる。

講演 せっけんで守る環境といのち

グリーンコープは、生命に寄り添い環境を守るために、私たち一人ひとりができることとして、生活の中の「洗う」場面すべてに「せっけん」の利用を呼びかけています。2023年度のせっけん学習会では、「せっけんで守る環境といのち」と題し、熊本学園大学社会学部教授の中地重晴さんを講師に迎え、話を聞きました。また、各生協からは利用普及活動について報告があり、改めてせっけんの利用をすすめていこうと思いを強くする場となりました。

地球の表面の約7割は水。しかし、人間が使える水は、そのうちわずかに0.01%ほどしかありません。今私たちが使っている貴重な水は、自然の中で長い年月をかけて循環し、巡り巡って未来の子供たちが使うことになりました。1950〜70年代の高度経済成長期、合成洗剤の普及により環境が汚染され、公害が大きな社会問題となりました。

その頃、食べものの安全性や豊かな自然環境を求めて各地に地域生協が誕生し、その中でせっけんの利用が広がったと考える生協がグリーンコープとして連携していきました。以降、グリーンコープは「せっけん派生協」として「みどりの地球をみどりのままで、未来の子供たちに手渡したい」という願いのもと、水環境を守るために力強くせっけんの利用をすすめてきました。

暮らしの中に「せっけん」を
せっけんは自然界の中で生み出され、古来から使われてきた。人にも環境にもやさしい洗剤です。汚れ落ち、泡切れともに良く、洗濯だけでなく衣類がふんわり仕上がります。柔軟剤もありません。大切な人の健康や環境を守るため、安心して使える「せっけん」を、毎日の暮らしの中に取り入れましょう!

せっけん と 合成洗剤 どこが違う?

せっけんも合成洗剤も、本来は混じり合わない「水」と「油脂」を結びつけて汚れを落とす仕組みは同じです。しかし、原料や成分、製法に大きな違いがあります。

せっけん	合成洗剤
原料 ヤシ油、米ぬか油、牛脂など動物油脂を主原料に、水酸化ナトリウムや水酸化カルシウムを反応させて作る。製造工程は昔から変わらず、とてもシンプル。	石油から生成された化学物質が原料。近年はヤシ油など天然油脂を原料に使ったものもあるが、いずれも製造には複雑な工場プラントが必要。
生分解性 環境中に放出されると自然界のマグネシウム・カルシウムなどと反応し、せっけんカスになる。組成が単純なので、分解されやすく、約1日で水と二酸化炭素になる。	少くも分解するが、分解されないものが自然界に残ってしまう。川や海の生態系への影響が心配される。
環境や人体への影響 自然のサイクルの中で分解される。せっけんカスは、生き物の餌になるほど安全。ただし、使いすぎには注意。	高温・高圧で化学変化させて作られるため、自然界には残らない分子構造になっている。そのため自然界では分解されにくく、環境や人への影響が懸念される。
だから 自然の生態系を破壊せず、環境にやさしく、安全なのは、せっけんです。	近年は「植物由来」「天然由来」「無添加」などと書かれた商品も登場しているが、成分表示を確かめることが大切。

一般社団法人グリーンコープでんきから

ひろがれ! 私たちの発電所

グリーンコープ・グリーン電力出資金
10,871人 1,076,337,000円 (2023年5月15日現在)

「原発の電気ではなく、自然エネルギーでつくった電気を使いたい」という願いをかなえるために、グリーンコープグリーン電力出資金に協力しましょう

2023年3月の売電	グリーン未来ソーラー発電
神在太陽光発電所売電 88,110kWh 定価出力1,057kW(309世帯相当)	25,986kWh 定価出力376kW(110世帯相当)
平池水上太陽光発電所売電 154,635kWh 定価出力2,260kW(688世帯相当)	吾宮物流センター太陽光発電所売電 4,823kWh 定価出力47kW(14世帯相当)
深年太陽光発電所売電 110,478kWh 定価出力1,550kW(453世帯相当)	広島物流センター太陽光発電所売電 5,318kWh 定価出力47kW(14世帯相当)
	グリーンコープやまぐち生協 西部太陽光発電所売電 4,997kWh 定価出力54kW(16世帯相当)

学習会に参加した組合員の感想 (一部抜粋)

合成洗剤もマイクロプラスチックも川や海に流れて、その水や魚を食べるのは私たち人間です。身近な人々からせっけんを使う大切さを広めていきたいと思っています。

家庭からの有害化学物質の排出量の61%が合成洗剤からだとか聞き、チャンスだと! みんながせっけんに変えるだけで61%も減らすことができます。

自分や家族の体(いのち)を守ることが、環境を守ることにつながることを再確認しました。

私も息子も化学物質過敏症で、香害に苦しんでいます。香害への理解がほとんどないことで、つらい思いを何度もしてきました。

体や髪、食器や家をキレイにするためにしていることが、排水口の先で地球(川や海、雨や土壌)を汚すことにつながっている。このショックな事実を多くの人に知ってもらい、せっけんが選ばれる社会になっていくといいなと思いました。

せっけんを使おう

せっけんは、肌の弱い人にも刺激が少なく、排水後も分解が早いので環境にも負荷をかけません。合成洗剤からせっけんへ切り替えることは、SDGsの目標とも合致しています。原料も製法もシンプルで、せっけんを使うことで、シンプルで環境にやさしい生活をおくることができそうです。

※2 不快な臭いを感じさせず、心地よい香りにするために使われる香料

※3 2015年に国連で採択された「持続可能な開発目標」。2030年までに達成すべき17の目標と、それらを実現するための具体的な169のターゲットを設定している。

※4 1〜4は学習会資料をもとに作成。

有害な成分には分かりやすい表示を!

化学物質の表示には、国連勧告として採択されているGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)という制度があり、世界的に統一された絵表示で有害性のある物質が含まれているかどうか見分けられることができます。合成洗剤の成分はGHSの「水生環境有害性」に分類されるものもあります。しかし、日本では労働安全衛生法でしか表示義務がなく、家庭用製品には義務付けがないため、消費者には危険性が分かりにくくなっています。家庭用製品にもGHS制度を運用するよう働きかけていく必要があります。

環境省作成のGHSラベル(2004年)

水生環境有害性のマーク